臺灣新報
本日四頁
作満口江 人行發兼刷印
地番祇州目丁四条南北 所行發
社報新日日前臺 所行印
足定 本版 五拾錢 一ヶ月前金
拾錢 三ヶ月同金
參ヶ月同金拾八錢
揭載日數次第 一行十五字 壹回五拾錢
同 一行 同 貳回四拾錢
廣告料金 特別欄 一行 壹回壹圓
同 一行 同 貳回壹圓五拾錢
社報新日日前臺 所行發
電話 編輯局 三二六〇番
營業局 三二六一番
印刷局 三二六二番
（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）
昭和十六年一月十三日（月曜日）
臺灣日日新報
第一萬四千六百七十號
（一）
（第二版）

敵密輸ルート遮斷

海軍部隊 南支中山縣を掃蕩

【廣東十一日發同盟】南支廣東附近の敵密輸ルートを遮斷するため、海軍部隊は十一日中山縣大白、虎門、香山縣山ヶ鹿地に上陸作戰を敢行、敵軍を撃破して同地を占領、更に同縣内の敵密輸ルートを遮斷するため、十二日中山縣大白より鹿地に至る間の敵軍陣地を攻撃、敵軍を撃破しつゝあるが、昨年末以來敵の密輸ルートとなつてゐた

太平洋沿岸一連の空軍基地建設計畫

米加國境よりアラスカへ

【オタワ十一日發同盟】偖ずくまの國境に優れたカが欧州に近くアメリカ、カナダ間よりアラスカに至る太平洋岸に一連の空軍基地を設置することとなつたと云はれるが右基地は米本土とアラスカを結ぶ米軍用機の離着陸にも利用せられ得るものである、依つて軍事上の觀點より極めて重要視されてゐる

獨ソ互に絶大信賴

經濟協定の意義

【ベルリン十二日發同盟】ドイツ紙は十一日の社説に獨ソ經濟協定を中心とする獨ソ關係の諸問題を大々的に檢討、この經濟協定の意義を強調してゐるが同官邊は新

大林と彰化の白糖化は好成績

專ら精白双目を製造

世界の鍵を探る (1)

希臘に於ける伊太利砲兵

進む計畫・件はぬ實績

援英、援蔣も埒あかず

援英物資の不足

獨ソ經濟協定の意義

三井物産新舊支店長披露

臺灣生保協會幹事決定

宋美齡來か【上海十日發】

國民の家族會議

太陽の子等

新しい聲

風媒

影なき人

獅子

花とネクタイ

維新の西園寺公

老中緣の下

浪花節更紗

出世三人旅

勤王記

創立四十周年臺糖の表彰式

國民食と榮養の話

一流浪曲家總出場 浪曲座談會

戰火の英國脫出記

轉業吏生のいろ〳〵話

七度相撲官を代へて鬪ふ

西面部隊の大奮戰記

銃後の護へよ

國民服地 特許 日絹サージ

本品の特色 絹50% スフ50%

有價證券問屋 はやま株式店 台北・京町四・七〇二番 電話四・六二四番

産婦人科 藤村産婦人科醫院 基隆市日新町三ノ一〇 電話八四一番

外科 性病科 皮膚科 梅野醫院 基隆市日新町三ノ六 電一二一五番

耳鼻科 眼科 咽喉科 廣瀨醫院 基隆市義重町三回（運河側通）電六八番 入院隨時 廣瀨渉

各科診療 中央病院 基隆市義重町一ノ六 電話一四四八番 入院隨意

耳鼻咽喉科 片田醫院 基隆市日新町二丁目 電話一三七七番

内地おみやげ 珍品荷揃 東陽物産商會 基隆驛前 電話三六〇番 基隆支店

土地建物御賣買 臺北市末廣町一ノ一 電話二〇八八番 振替臺灣九一八〇番 東亞企業株式會社 商事部 旭屋

電話賣買金融 商品券債券 火災保險 生命保險

春場所相撲大豫想

誰が優勝するか？

相馬基 山本照

東家 武藏木村 友衛 樂燕酒井 雲玉川勝太郎 春日井海鷲松鳳軒榮樂 虎造廣澤

大東亞共榮圈の寶庫 臺灣は伸びる 座談會

又々大好評 切迫る 出の日 二月號

太陽の子等 竹田敏彦

勤王記 完

新しい聲 丹羽文雄

風媒 林芙美子

影なき人 堤千代

獅子 鈴木泰郎

花とネクタイ 加藤武雄

維新の西園寺公 木村毅

老中緣の下 土師清二

浪花節更紗 正岡容

出世三人旅 横溝正史

國民の家族會議（下野信恭）

▼日本人の頭 田中寬一

▼畫人逸話 村松梢風

▼火の常識 根本榮治

國民食と榮養の話 野口孫市博士對談會

一流浪曲家總出場 浪曲座談會

戰火の英國脫出記

轉業吏生のいろ〳〵話

七度相撲官を代へて鬪ふ

西面部隊の大奮戰記

銃後の護へよ

國民服地 特許 日絹サージ 本品の特色 絹50% スフ50%

價六十錢 新潮社

B—6

トッケスビ永森 を養榮て量ノ八

な全完もてつ攝を量小 んせまりあはて子菓おはトッケスビ永森
質白蛋・ーリロカ〇〇三三各は價養榮 すて物食るす給補を養榮
すまれは謂と食民國な派立然當らかすま居てつもを上以瓦〇八

これは脂肪・蛋白質・灰分・蒸糖・水分・直接還元糖・澱分その他を科學的に合成して造られた食物中の王者です

乾パンにこの榮養

分析表	
水分	四・二七%
脂肪	〇・九六%
蛋白質	一二・三五%
灰分	〇・九六%
澱粉	四・〇九%
直接還元糖	四・〇九%
澱分その他	七四・三五%

榮養價 三九二〇カロリー
米飯 一四三〇カロリー

森永製菓株式會社

大空の勇士を讃ふ

遺家族招いて感謝の會

荒鷲達の……

【東京十二日發同盟】二十八名の勇士の遺家族の上京は十一日午前十時半東京駅着の列車で一行を迎へ、陸軍省、海軍省、軍事保護院、東京府、東京市、大日本飛行協會、大日本婦人會、大日本國防婦人會、愛國婦人會、大日本連合婦人會、大日本聯合青年團、大日本青少年團、大政翼賛會、大政翼賛會東京支部、大日本産業報國會、大日本報國會、大日本興亜同盟、大日本青年團協議會、大日本少年團聯盟、大日本婦人會聯合會

臺灣日日新報

花蓮港廳の新豫算
總額は六百五十萬圓

【花蓮港電話】昭和十六年度花蓮港廳豫算はこの程廳長の原案を得て愈々決定を見、目下廳舍中にあるが一般豫算に於ては會計年度六百五十萬圓による前年度に比し約八六萬八千圓の増額を示してゐるがこの主なるものは國防費の増加で殊に一般會計に於ては國防及び生産擴充費の計上額が前年度に比し約二倍半の増加を示してゐる

豊原都防護週間

【豊原電話】豊原郡では時下一般防護團の活動を促進する爲め十三日より十九日迄一週間都下一圓に亙り大々的防護週間を實施する事に決した其の行事は左記の通り

（一）豊原郡の他部落の各官公署及各團體個人を對象とする防空防護講習會並に防護團員會並に婦人會員（二）防護團員會（三）防護團員會（四）防護團員會（五）防護團員會（六）防護團員會（七）防護團員會（八）防護團員會

（二）防護團員會（三）防護團員會（四）防護團員會（五）防護團員會（六）防護團員會（七）防護團員會（八）防護團員會

（三）防護團員會（四）防護團員會（五）防護團員會（六）防護團員會（七）防護團員會（八）防護團員會

（四）防護團員會（五）防護團員會（六）防護團員會（七）防護團員會（八）防護團員會

（五）防護團員會（六）防護團員會（七）防護團員會（八）防護團員會

（六）防護團員會（七）防護團員會（八）防護團員會

（七）防護團員會（八）防護團員會

（八）防護團員會

時局對應
懇談會
瑞芳街で開く

【瑞芳電話】基隆郡瑞芳街では新體制に即應し産業報國の實を擧ぐる爲め十日午前十時より街會議室に於て左記事項を協議す、歴史、時局對應水野、神、歴史、歴史、吉田三氏の講演があつて宮川區長の座談會を開催した、尚田助役の閉會の辭があつて宮川區長の挨拶、各種團體の活躍振りを聽取懇談をなした

一、國民總動員に關する件
二、物資配給及消費節約に關する件

嘉義
防空訓練
二十日早朝から實施

【嘉義電話】嘉義市では來る二十日早朝より一般官公署に於ては一時間、學校、銀行、會社、工場、商店等は一時間の豫定を以て防空訓練を實施する事に決定した

撞球場に怪盗

【嘉義電話】十日午前四時半頃嘉義市吉野二四七駒場撞球場に風呂敷で顔部かくした怪漢が忍び込み、そこに居合せた同場の經營者林氏夫人を見付けて脅迫し取敢ず同夫人を縛り上げ、次いで同場の主人林氏夫人を縛り上げ、金庫の鍵を出さうとするのを拒絶したので、怪漢は同夫人の髪を切り取つて脅迫し、遂に金庫の鍵を出さしめ、中から現金約百圓を奪ひ逃走したが、林氏夫人は怪漢が逃走後、漸く縛を解いて警察に届出たので、直ちに警察當局は目下捜査中である

林大佐來高
舊部下を激勵して北上

【高雄電話】陸軍大佐林大佐は十一日午前八時高雄驛着列車で高雄に立寄り、直ちに高雄警察署を訪問して署長と懇談の後、同署より自動車にて屏東に向ひ、屏東飛行場に於ける舊部下と會つたが、屏東飛行場の佐藤兵長を始め舊部下數十名は大佐の來屏を聞知するや、我先にと大佐の許に集まり、大佐の手を握つて感激の涙に咽ぶ者、大佐の前に跪いて感激の涙を流す者等、感激の光景は實に目も當てられぬ程であつたが、大佐は一人一人に對して激勵の言葉を與へ、午後一時半屏東發列車にて北上したが林大佐に對する歡迎會は屏東飛行場の佐藤兵長を中心として催されたが、當日は午前十時頃から屏東飛行場の格納庫内に於て、